

平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 8 月 7 日

上場会社名 株式会社ヤマシナ 上場取引所 大証第 2 部
 コード番号 5955 URL <http://www.kk-yamashina.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀 直樹
 問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 秋山 由光 TEL (075)591-2131

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	1,685	(△5.1)	19	(—)	58	(59.4)	971	(2,769.0)
19年3月期第1四半期	1,775	(87.9)	△45	(—)	36	(—)	33	(—)
19年3月期	6,893		△393		△153		291	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	6	20	—	
19年3月期第1四半期	0	21	—	
19年3月期	1	86	—	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期第1四半期	12,313		9,618		78.1	61	41	
19年3月期第1四半期	12,149		8,643		71.2	55	19	
19年3月期	11,790		8,646		73.3	55	21	

2. 配当の状況

	1株当たり配当金	
	(基準日) 第1四半期末	
	円	銭
19年3月期第1四半期	—	
20年3月期第1四半期	—	

3. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	3,400	(△3.9)	△40	(77.0)	45	(—)	1,040	(4,158.3)	6	64
通期	7,070	(2.6)	105	(—)	210	(—)	1,195	(309.5)	7	63

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う
特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- (注) 詳細は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想は本年 5 月 15 日に公表いたしました上記の通りであり、現時点においては修正の判断を致しておりません。なお、予想につきましては現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断した見通しであり、さまざまな要因、リスクによって変動する可能性がありますことをご承知おき下さい。

なお、業績予想を適切にご利用いただくため、後記の【定性的情報・財務諸表等】、リスクにつきましては本年 5 月 15 日付決算短信 5 ページ掲載の「事業等のリスク」を、そのほか当社の公表資料をご参照下さい。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、円安要因を含むものの自動車、船舶、鉄鋼などを中心に輸出が好調に推移した結果、貿易黒字が拡大いたしました。

輸出拡大の波及もあって国内企業の多くが好業績を示す一方、内需は総じて横這い傾向を示し、国内の消費マインドは平調のまま推移しているものとみられます。

一方、主要金属が中国などを中心とした旺盛な需要によって値上がりを続け、当グループの主要事業におきましても、鉄、銅、ステンレスを中心とする金属材料の値上がりは製造原価の直接的な増加を招いており、原油価格の高騰も直接、間接的に経費増加の要因となってきました。

当グループの中心である金属製品事業では、昨年後半より販売先各社に当社製品の値上げをお願いし、一方で、工場内物流合理化のための投資、不要資産の売却、経費削減などを行うことによって生産性向上、経費率の圧縮を進め、営業黒字確保に向けて鋭意、努力を重ねた結果、当第1四半期におきましてはその結実の一端を現すことができました。

金属製品事業における利益体質の構築にはこれら諸施策は不可避であり、中でも不採算品撤退による売上減少も許容すべきとの判断のもとで製品の値上げを行った結果、当第1四半期の連結業績は、売上高16億8千5百万円（前年同期比5.1%減収）、営業利益1千9百万円、経常利益5千8百万円（前年同期比59.4%増益）、四半期純利益9億7千1百万円（前年同期比2,769.0%増益）となり、課題の一つである営業損益において前年同期4千5百万円の損失から黒字への転換が図れ、経常利益、純利益と合わせて各段階で利益を計上することができました。

なお、四半期純利益として9億7千1百万円を計上しておりますが、特別利益として10億9千3百万円の固定資産売却益があり、多額の一時的な利益が含まれております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べ5億2千2百万円増加しました。

主な増減は、流動資産では現金及び預金の増加8億2千4百万円、固定資産では土地の減少2億5千6百万円があります。負債は、前連結会計年度末に比べ4億4千8百万円減少いたしました。主な増減は、流動負債では仕入債務の減少1億2千6百万円、固定負債では再評価に係る繰延税金負債の減少4千万円がありました。純資産は、利益剰余金が増加し、9億7千1百万円の増加となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期終了時点において、業績は順調に回復してきているものと分析しておりますが、金属材料、原油の値上がりが依然として不確定要素にあるため、当グループの全事業の営業黒字化をはじめとする業績予想の達成には、さらに諸施策の実施に尽瘁することが必要と考えております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準等において簡便的な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円，%)

科 目	前年同四半期末	当四半期末	増 減		(参考) 前期末
	平成19年3月期 第1四半期末	平成20年3月期 第1四半期末	金 額	増減率	(平成19年3月期末) 金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1 現金及び預金	3,559,760	4,414,119	854,359	24.0	3,589,392
2 受取手形及び売掛金	1,956,515	1,874,343	△82,171	△4.2	1,895,053
3 たな卸資産	1,132,296	1,249,864	117,567	10.4	1,199,307
4 短期貸付金	385,000	164,800	△220,200	△57.2	160,000
5 その他	84,855	254,868	170,012	200.4	178,398
貸倒引当金	△4,983	△160,378	△155,395	3,118.3	△379
流動資産合計	7,113,445	7,797,617	684,172	9.6	7,021,772
II 固定資産					
1 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	355,724	403,130	47,405	13.3	388,330
(2) 機械装置及び運搬具	422,614	541,712	119,097	28.2	516,292
(3) 土地	3,216,004	2,812,491	△403,513	△12.5	3,068,517
(4) その他	90,754	62,337	△28,417	△31.3	67,679
有形固定資産合計	4,085,098	3,819,671	△265,427	△6.5	4,040,819
2 無形固定資産	34,664	109,505	74,841	215.9	111,063
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	699,488	461,626	△237,861	△34.0	491,186
(2) 破産債権、再生債権、更生債権その他これらに準ずる債権	1,855,170	1,840,170	△15,000	△0.8	1,840,170
(3) その他	217,411	126,874	△90,536	△41.6	127,599
貸倒引当金	△1,856,120	△1,841,920	14,200	△0.8	△1,841,920
投資その他の資産合計	915,949	586,751	△329,197	△35.9	617,035
固定資産合計	5,035,713	4,515,928	△519,784	△10.3	4,768,919
資産合計	12,149,158	12,313,546	164,387	1.4	11,790,692

科 目	前年同四半期末	当四半期末	増 減		(参考) 前期末
	平成19年3月期 第1四半期末	平成20年3月期 第1四半期末	金 額	増減率	(平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額		金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
1 支払手形及び買掛金	849,395	522,309	△327,085	△38.5	648,766
2 短期借入金	349,936	355,080	5,144	1.5	364,880
3 未払金	124,842	52,733	△72,108	△57.8	146,619
4 賞与引当金	117,630	121,100	3,469	2.9	75,500
5 その他	182,104	149,195	△32,909	△18.1	326,997
流動負債合計	1,623,908	1,200,418	△423,489	△26.1	1,562,763
II 固定負債					
1 長期借入金	—	15,720	15,720	—	18,240
2 繰延税金負債	247,800	127,125	△120,674	△48.7	127,094
3 再評価に係る繰延税金負債	878,639	914,765	36,125	4.1	955,145
4 退職給付引当金	579,055	402,720	△176,335	△30.5	413,476
5 負ののれん	—	30,991	30,991	—	61,982
6 連結調整勘定	154,955	—	△154,955	△100.0	—
7 リース資産減損勘定	20,966	3,685	△17,280	△82.4	5,716
固定負債合計	1,881,416	1,495,008	△386,408	△20.5	1,581,655
負債合計	3,505,325	2,695,427	△809,898	△23.1	3,144,418
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金	3,900,400	3,900,400	—	—	3,900,400
2 資本剰余金	4,312,323	3,276,385	△1,035,937	△24.0	4,312,323
3 利益剰余金	△1,032,008	1,296,691	2,328,700	△225.6	△769,983
4 自己株式	△758	△765	△6	0.9	△761
株主資本合計	7,179,956	8,472,712	1,292,755	18.0	7,441,977
II 評価・換算差額等					
1 土地再評価差額金	1,286,597	1,144,269	△142,327	△11.1	1,203,391
2 その他有価証券評価差額金	177,278	1,137	△176,141	△99.4	904
評価・換算差額等合計	1,463,876	1,145,407	△318,469	△21.8	1,204,296
純資産合計	8,643,832	9,618,119	974,286	11.3	8,646,273
負債及び純資産合計	12,149,158	12,313,546	164,387	1.4	11,790,692

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円，%)

科 目	前年同四半期 〔平成19年3月期〕 第1四半期	当四半期 〔平成20年3月期〕 第1四半期	増 減		(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	1,775,741	1,685,908	△89,833	△5.1	6,893,858
II 売上原価	1,538,526	1,378,792	△159,734	△10.4	5,992,354
売上総利益	237,215	307,116	69,900	29.5	901,503
III 販売費及び一般管理費	282,583	287,873	5,290	1.9	1,294,890
営業利益 (又は営業損失：△)	△45,367	19,242	64,610	△142.4	△393,387
IV 営業外収益	89,246	53,486	△35,760	△40.1	258,058
V 営業外費用	7,173	14,225	7,051	98.3	18,439
経常利益 (又は経常損失：△)	36,705	58,503	21,798	59.4	△153,768
VI 特別利益	2	1,093,469	1,093,467	—	518,772
VII 特別損失	18	216,851	216,833	—	60,790
税金等調整前四半期(当期) 純利益	36,690	935,121	898,431	2,448.7	304,214
税金費用	2,823	△36,494	△39,317	△1,392.5	12,361
四半期(当期)純利益	33,866	971,615	937,749	2,769.0	291,852

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

3. (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	3,900,400	4,312,323	△1,065,874	△758	7,146,089
当四半期の変動額					
四半期純利益	—	—	33,866	—	33,866
株主資本以外の項目の当四半期の変動額 (純額)	—	—	—	—	—
当四半期の変動額合計	—	—	33,866	—	33,866
平成18年6月30日残高	3,900,400	4,312,323	△1,032,008	△758	7,179,956

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(単位: 千円)

	評価・換算差額等			新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	土地再評価差額金	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計			
平成18年3月31日残高	1,286,597	188,239	1,474,836	—	—	8,620,926
当四半期の変動額						
四半期純利益	—	—	—	—	—	33,866
株主資本以外の項目の当四半期の変動額 (純額)	—	△10,960	△10,960	—	—	△10,960
当四半期の変動額合計	—	△10,960	△10,960	—	—	22,905
平成18年6月30日残高	1,286,597	177,278	1,463,876	—	—	8,643,832

当四半期（平成20年3月期 第1四半期）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高	3,900,400	4,312,323	△769,983	△761	7,441,977
当四半期の変動額					
その他資本剰余金取崩額	—	△1,035,937	1,035,937	—	—
四半期純利益	—	—	971,615	—	971,615
土地再評価差額金取崩額	—	—	59,122	—	59,122
自己株式の取得	—	—	—	△3	△3
株主資本以外の項目の当四半期の変動額（純額）	—	—	—	—	—
当四半期の変動額合計	—	△1,035,937	2,066,675	△3	1,030,734
平成19年6月30日残高	3,900,400	3,276,385	1,296,691	△765	8,472,712

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

（単位：千円）

	評価・換算差額等			純資産合計
	土地再評価差額金	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成19年3月31日残高	1,203,391	904	1,204,296	8,646,273
当四半期の変動額				
その他資本剰余金取崩額	—	—	—	—
四半期純利益	—	—	—	971,615
土地再評価差額金取崩額	—	—	—	59,122
自己株式の取得	—	—	—	△3
株主資本以外の項目の当四半期の変動額（純額）	△59,122	232	△58,889	△58,889
当四半期の変動額合計	△59,122	232	△58,889	971,845
平成19年6月30日残高	1,144,269	1,137	1,145,407	9,618,119

前期(平成19年3月期)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	3,900,400	4,312,323	△1,065,874	△758	7,146,089
連結会計年度中の変動額					
当期純利益	—	—	291,852	—	291,852
土地再評価差額金取崩額	—	—	4,037	—	4,037
自己株式の取得	—	—	—	△3	△3
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—
連結会計年度中の変動額合計	—	—	295,890	△3	295,887
平成19年3月31日残高	3,900,400	4,312,323	△769,983	△761	7,441,977

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(単位:千円)

	評価・換算差額等			純資産合計
	土地再評価差額金	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成18年3月31日残高	1,286,597	188,239	1,474,836	8,620,926
連結会計年度中の変動額				
当期純利益	—	—	—	291,852
土地再評価差額金取崩額	—	—	—	4,037
自己株式の取得	—	—	—	△3
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	△83,205	△187,335	△270,540	△270,540
連結会計年度中の変動額合計	△83,205	△187,335	△270,540	25,346
平成19年3月31日残高	1,203,391	1,203,391	1,204,296	8,646,273

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

4. その他の注記事項

継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況

前期末の決算短信に記載した内容に大きな変更はありませんのでその記載を省略いたします。

以上